

迷ったら勇気のいる方

母

「迷ったら勇気のいる方」この言葉に私は共感する。私は中学生のとき、生徒会に入ろうか悩んでいた。勉強と部活があり、さらに生徒会もとなると、全部できるだろうかと不安だった。そんなとき、私はこの言葉を聞いた。そして私は挑戦してみようと思った。迷ったままで、することなく、後から生徒会に入っておけばなと後悔しなくなかったからだ。実際、この選択をして本当に良かったと思う。毎日忙しくて、大変なことともたくさんあったけど、生徒会に入って人前で話すのが緊張しなくなったり、自分の意見をたくさん言えるようになったりと、得られることがたくさんあった。なので、これからも、勇気のいる方を選んで、いろいろなことに挑戦したい。

受賞にあたって

中学1年生の時、生徒会の書記に立候補するか迷っていたときに、母がこう言ってくれました。不安でしたが、後悔しなくなかったので、この言葉を聞いてすごく嬉しかったです。あまり前に立って何かをするタイプではなかったのですが、生徒会に入って、目上の人とも積極的に話すことができるようになりました。コロナが収まったら、今度は留学にチャレンジしてみたいです。